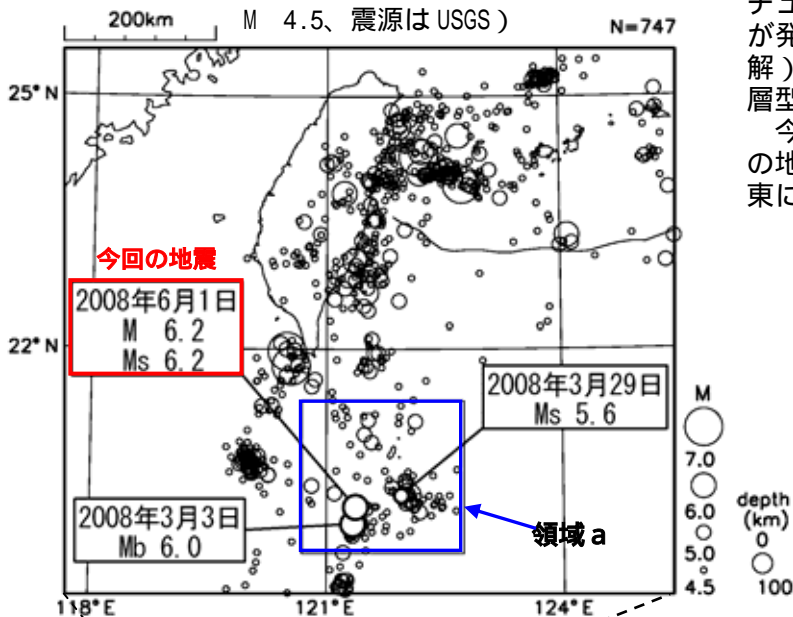


# 6月1日 フィリピン付近の地震

震央分布図

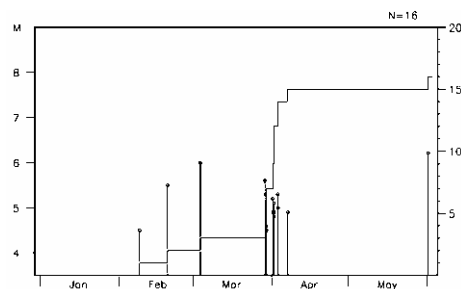
(2000年1月1日~2008年6月2日、  
M 4.5、震源はUSGS)



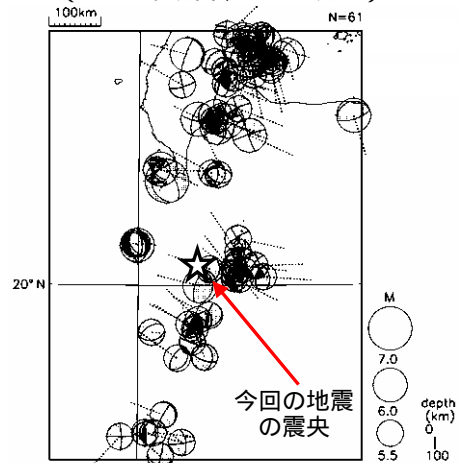
2008年6月1日10時57分にフィリピン付近で、M6.2 (Global CMTによるモーメントマグニチュードはMw6.3、国内では最大震度1)の地震が発生した。この地震の発震機構 (Global CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、周辺でよく見られる型であった。

今回の地震の震央付近では、3月3日にM6.0の地震が発生しており、3月末から4月初めには東に約70kmの場所でM5クラスの活動があった。

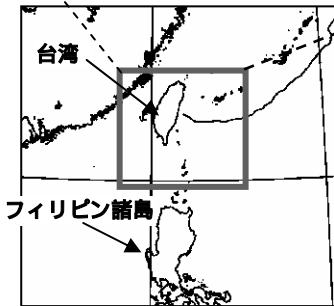
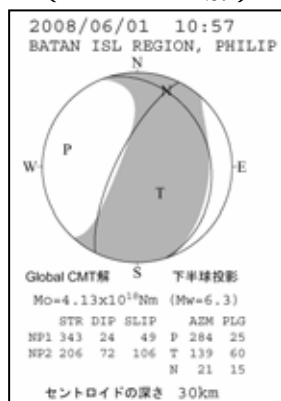
領域 a 内の地震活動経過図および回数積算図  
(2008年1月1日~6月2日)



周辺の発震機構分布図 (Global CMT 解)  
(2000年以降、M5.5以上)

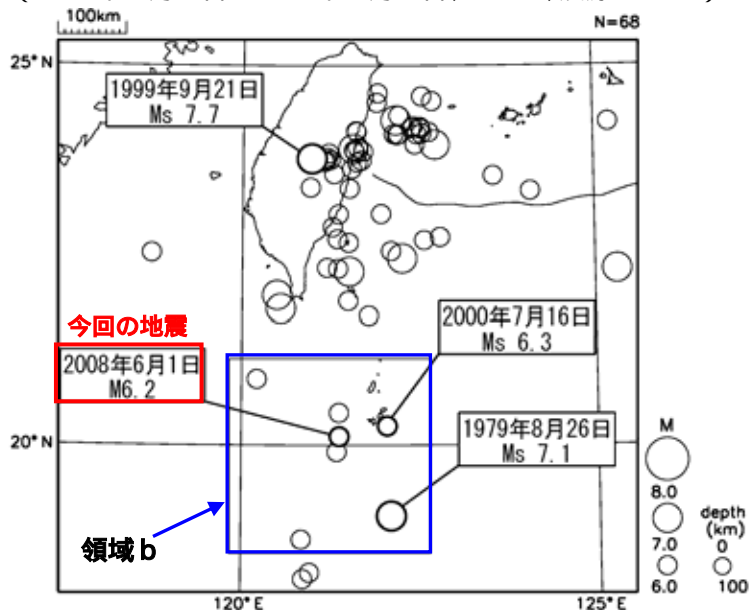


今回の地震の発震機構解  
(Global CMT 解)



震央分布図

(1970年1月1日~2008年6月2日、M 6.0、震源はUSGS)



1970年以降の活動をみると、この付近では、1979年8月26日にM7.1の地震が発生している (津波の観測なし)。

領域 b 内の地震活動経過図

